

リコーグループの環境経営とは環境保全と利益創出の同時実現です

リコーグループの「環境経営」は、環境保全と利益創出の同時実現を意味します。これを「環境技術開発」「全員参加の活動」によって推進しています。「製品」および「事業所」、それぞれについて「省エネルギー・温暖化防止」「省資源・リサイクル」「汚染予防」の3つの領域で活動を展開し、その活動を効率的に推進するために「環境経営の基盤」を整備しています。

《参照ページ》

- ・私たちの目指す姿「Three P's Balance」… 7ページ
- ・循環型社会実現のためのコンセプト「コミットサークル」… 8ページ
- ・2010年長期環境目標と環境経営の推進… 9ページ
- ・2005年度からの環境行動計画… 11ページ

製品の3本柱に関する取り組み

- 製品開発の考え方… 15ページ
- 1. 省エネルギー・温暖化防止
世界で初めて高速複合機でも省エネモードからの10秒復帰を実現。お客様の省エネに貢献しています。… 19ページ
- 2. 省資源・リサイクル
再生機のラインナップを拡充し、世界で再生複写機の販売を推進しています。… 23ページ
- 3. 汚染予防
RoHS指令に準拠した製品を発売。製品に含まれる環境影響化学物質の全廃を推進しています。… 27ページ

事業所の3本柱に関する取り組み

- 1. 省エネルギー・温暖化防止
京都議定書よりも高い目標を設定し、生産ラインの省エネ化などを推進しています。… 33ページ
- 2. 省資源・リサイクル
世界の主要生産拠点をはじめ、非生産拠点でもごみゼロ活動を展開しています。… 39ページ
- 3. 汚染予防
生産事業所の土壌・地下水調査・改善に続き、非生産事業所の調査も行っています。… 43ページ

環境経営の基盤

- 環境マネジメントシステム**
全社および事業所・部門ごとのPDCAを回し、全員参加の環境経営を推進しています。… 47ページ
- 環境経営情報システム**
環境経営の意思決定支援や、製品の環境配慮設計を推進する情報システムです。… 49ページ
- エコバランス**
事業全体の環境負荷を把握し、長期目標や行動計画の策定に活用しています。… 51ページ
- 環境会計**
環境経営の評価や意思決定支援ツールとなる環境会計の確立を目指しています。… 53ページ
- グリーンパートナーシップ**
お客様や仕入先企業とのパートナーシップで、効果的かつ継続的な環境保全を推進しています。… 57ページ
- 環境教育／環境啓発**
地球市民としての自覚と責任を持ち、自ら環境経営を推進できるよう、社員の意識啓発に取り組んでいます。… 61ページ
- 環境社会貢献**
企業として、そして社員一人ひとりが、地球市民として活動しています。… 63ページ
- 環境コミュニケーション**
環境保全の環が広がるよう、真摯な姿勢でコミュニケーションを図っています。… 71ページ

FOCUS 読者の皆様の関心が高い活動やリコーグループ独自の活動については、特集ページ「FOCUS」を設けました。

FOCUS 01

仕入先企業と進める化学物質管理

31ページ



FOCUS 02

海外生産拠点のごみゼロ活動

41ページ



FOCUS 03

販売会社の環境経営モデル構築

59ページ



FOCUS 04

環境ボランティアリーダー養成プログラム

69ページ

